

平成25年12月13日の健康福祉委員会において所管事務の報告をしました『第3期川崎市食育推進計画（案）の策定』時に、質疑のありました以下につきまして、次のとおり回答いたします。

- ・中央卸売市場北部市場で実施された「夏休み親子食育講座」について
- ・味の素株式会社が川崎市食育推進会議の委員となっている理由について
- ・味の素株式会社が実施している「かながわサイエンスサマー」について

・「夏休み親子食育講座」について

内容：市場見学・講義・調理実習を通して食材に触れる機会を提供しています。

回数：第2期期間中（平成23年度から25年度）に毎年2回ずつ開催し、合計6回、開催いたしました。

・味の素が川崎市食育推進会議の委員となった理由について

同社は、大正3年に市内に大規模な食品工場を設立するなど本市とはゆかりが深く、また、「かながわサイエンスサマー」のように食育の取組実績も豊富なことから、川崎市食育推進計画の作成と推進及び重要事項の審議と施策の実施を協議、検討するための「川崎市食育推進会議」の委員として適任であると考えられ、平成19年から委員として就任しています。なお、所在地の町名「鈴木町」は味の素株式会社の初代社長の人名から来ています。

・「かながわサイエンスサマー」について

内容：夏休み期間中に、子供たちが科学に親しむ機会の提供として実施しています。

回数：味の素株式会社川崎事業所において第2期期間中（平成23年度から25年度）に毎年6回開催し、合計18回開催いたしました。